

2023年12月31日
12月第五主日礼拝式

いのちの泉聖書教会



「すばらしい Holy Night」

1. 夜空にかがやく 天のつかいたちが
羊飼いたちに 知らせたよろこび
待ちのぞんでいた 祈りつづけてきた
救い主が 今日 お生まれになった
* 羊飼いたちの喜びは 歌とかわって
星空の下にひびくよ すばらしい Holy Night

2. 小さな馬小屋 飼い葉おけの中で
静かにねむっている 救い主イエスさま
天の神様が 愛するひとりごを
ひとの罪のために この世におくられた

(*くり返し)

【次】

「すばらしい Holy Night」

3. ありがとう神様 心からありがとう
わたしたちのために イエス様をありがとう
わたしたちの喜びは 歌とかわって
星空の下にひびくよ すばらしい Holy Night
- ラララララララ……………
ラララララララ……………
すばらしい Holy Night

115 栄光の雲が宮に満ちて

栄光の雲が 宮にみちて

私は歌うよ 主に向かい

栄光の雲が 宮にみちて

私は歌うよ 主に向かい

ほめたたえよ わがたましい

大(おお)いなる主の 御名を

新聖歌171番 「今日まで守られ」

- 1 今日まで守られ 来たりしわが身
露(つゆ)だに憂(うれ)えじ 行くすえなどは
いかなる折(おり)にも 愛なる神は
すべての事をば 善(よ)きにしたまわん
- 2 か弱き者をも かえりみたもう
わが主の恵みは この身にたれり
賑(にぎ)おう里(さと)にも 寂しき野にも
主の手にすがりて 喜び進まん
- 3 主の日ぞいよいよ まぢかに迫る うきよの旅路も
しばしの間(ま)のみ 間もなく栄えの みくにに行きて
永遠(ときわ)にたえせず わが主と住まわん アーメン

使徒信条(しとしんじょう)

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。

われはそのひとり子、われらの主、イエス・キリストを信ず。

主は聖霊によりて宿(やど)り、処女(おとめ)マリヤより生まれ、

ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、

十字架につけられ、死にて葬られ、陰府(よみ)にくだり、

三日目に死人のうちよりよみがえり、

天に昇り、全能の父なる神の右に座(ざ)したまえり。

かしこより来たりて生ける者と死にたる者とをさばきたまわん。

われは聖霊を信ず。

聖なる公同の教会、聖徒の交わり、

罪の赦し、身体(からだ)のよみがえり、

永遠(とこしえ)のいのちを信ず。

アーメン

新聖歌437番 「行きて告げよあまねく」

- 1 行きて 告げよあまねく いずこの民にも
心をば変えて 新たにせよと 新たにせよと
* 暗き闇(やみ)もしばし 義の日なるイエスの
輝き世(よ)を照らす 明日(あした)は近し
- 2 歌え 人の心をもたげてイエスにと 行かしむる歌を
うれしき声に うれしき声に * (くりかえし)
- 3 語れ 人を罪より 滅びの中より 救わんがために
降(くだ)りしイエスを 降りしイエスを * (くりかえし)
- 4 示せ 救いの君を 苦しみ給(たま)いし
このイエスのほかに 救いはあらず 救いはあらず
* (くりかえし)

アーメン

主の祈り

天にまします われらの父よ。

ねがわくは 御名をあがめさせたまえ。

御国(みくに)を来たらせたまえ。

御心(みこころ)の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

われらのにちようの糧(かて)を今日も与えたまえ。

われらに罪をおかす者を、われらがゆるすごとく、

われらの罪をもゆるしたまえ。

われらをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。

国(くに)と力(ちから)と栄え(さかえ)とは、

限りなく 汝(なんじ)のものなればなり。

アーメン

新聖歌62番 「天(あま)つみ民も」

天(あま)つ み民も

地にある者も

父 子 御霊(みたま)の神をたたえよ

神をたたえよ

アーメン